エディタ emacs

(テキスト) エディタ

- アプリケーションソフトウェアのひとつ
 - テキストファイルの編集を目的とする
 - もとはプログラム作成ソフトウェア
 - 通常の文書からプログラムや各種設定ファイルの作成・ 編集まで幅広く使うことができる
 - 文書作成ソフトウェア (MS Word 等) とは異なる
 - 文書レイアウトに関する機能はない
- いろいろな種類がある
 - emacs, vi, gedit, メモ帳 (Windows), テキストエディット (macOS)
 - 基本的に好みに応じて使ってよい
 - 今日の実習では emacs (「イーマックス」) を紹介・練習する

emacs とは

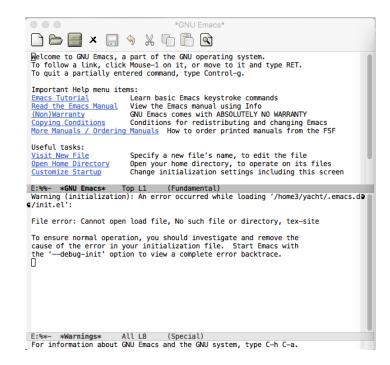
- GNU Emacs
 - An extensible, customizable, free/libre text editor and more. (https://www.gnu.org/software/emacs/)
- Unix/Linux における代表的なテキストエディタの一つ.
 - Unix/Linux のみならず, macOS, Windows などの OS 向けのバージョンも存在.
 - 多機能
 - プログラム作成に便利な機能(自動字下げ,色付け等)
 - プログラム実行可能

• 様々にカスタマイズ可能

起動

istc xxx: XXXXX\$ emacs ← コマンドの後には [Enter]

emacs 用のウィンドウが起動 -



emacs の操作方法の特徴

- GUI 環境での emacs では、マウスを使った操作も可能だが、キーボードの操作で様々なことができる.
 - キーボードから手を離さずに素早い操作が可能.
 - しかし,若干癖がある.
- emacs では,下のような操作を良く行う.
 - [Ctrl] を押しながら何かのキーを押す
 - [Esc] を押してから何かのキーを押す
 - [Esc] は一度押すだけ. 何かのキーを押す前に離す.
- 講義・実習資料の表記
 - [Ctrl] = $+-\vec{x}-\vec{r} \mathcal{O} [control] +-$ [Esc] = $+-\vec{x}-\vec{r} \mathcal{O} [esc] +-$ [Enter] = $+-\vec{x}-\vec{r} \mathcal{O} [return] +-$

emacs の操作方法の表記

- ・以後下のように表記する.
 - [Ctrl] を押しながら x を押す
 - C-x
 - [Ctrl] を押しながら x を押し, [Ctrl] を押したまま c を押し, [Ctrl] を離す
 - C-x C-c
 - [Esc] を押してから x を押す
 - M-x

emacs の操作いろいろ その 1

- C-x C-c 保存して終了
- C-x C-s 保存
- C-x C-f ファイルを開く
- C-d 一文字削除([Del] でも削除可能)
- C-s 文字列の検索(順方向)
- C-r 文字列の検索(逆方向)
- C-k カーソルの位置から行末まで削除
- M-% 確認しながら置換

実習で体験!

emacs の操作いろいろ その 2

- C-b カーソルを左に移動
- C-f カーソルを右に移動
- C-p カーソルを上の行に移動
- C-n カーソルを下の行に移動_
- C-a カーソルを行頭に移動
- C-e カーソルを行末に移動
- M-< カーソルをファイルの先頭に移動
- M-> カーソルをファイルの最後に移動

実習で体験!

矢印キーでも 移動可能

実習

• 実習資料に基づいて emacs を使ってみましょう.